

差分検出

Word や Acrobat にも新旧原稿を比較する機能はあります。今回は図面差分検出 BOX をご紹介します。もともとはその名の通り、図面上の差分を検出するためのツールでしたが、弊社では校正に使用しています。

変更指示をした箇所が正しく変更されているかを確認するのは簡単ですが、意図しない箇所が変更されていないかを確認するのは非常に労力がかかる事です。図面差分検出 BOX を使用するとパッと見て相違箇所を発見する事ができるので、目視検査よりも正確です。紙原稿もしくは PDF データで比較をする事ができます。原稿によって向き不向きがありますので、お手元の新旧原稿を比較したい場合は是非担当営業にご相談下さい。

旧原稿

修正前と修正後のデータをソフト上で比較します。
目視では分かりづらい細かな修正部分も正確に認識することができるので、古いデータを誤って使用したり、時間をかけて修正部分を探したりする必要もなくなりました。
校正チェックも大幅に削減できmissibleもなくなりお客様に満足していただけだと確信しています。

新原稿

修正前と修正後のデータをソフト上で比較します。
目視では分かりづらい細かな修正部分も正確に認識することができるので、古いデータを使用したり、時間をかけて修正部分を探したりする必要もなくなりました。
校正チェックも大幅に削減できmissibleもなくなりお客様に満足していただけだと確信しています。

差分検出

新旧原稿の相違箇所がある場合は該当箇所が赤く強調され、見やすくなっています。



修正前と修正後のデータをソフト上で比較します。
目視では分かりづらい細かな修正部分も正確に認識することができるので、古いデータを使用したり、時間をかけて修正部分を探したりする必要もありませんでした。
校正チェックも大幅に削減できmissibleもなくなりお客様に満足していただけだと確信しています。